

総合整備計画書

(第3次変更)

岐阜県中津川市下浦辺地
(辺地の人口 167 人 面積 12.64 km²)

1 辺地の概況

(1) 辺地を構成する町又は字の名称

中津川市付知町字 白谷、伊勢戸薙、分田、宮島、梶ヶ外、ワサビ谷、宇峠、大洞、島畑、下浦、猪ヶ馬場、出ヶ谷、小谷、宮ノ上、紙漉垣戸、南ヶ沢、若宮尾、楨立、水ヶ谷、御堂垣戸、平作垣戸

(2) 地域の中心の位置

中津川市付知町字御堂垣戸 666 番地 4

(3) 辺地度点数 115 点

2 公共的施設の整備を必要とする事情

下浦辺地は、中津川市付知地区の北端に位置し、標高 550m～650m の急峻な山腹地で耕地が狭小な地域です。住家は付知川の合流点を中心にほぼ三集落に散在し、主に兼業農家です。また、公共的施設がなく日用品をはじめ経済活動すべて地区中心部に依存しています。

当地域では、学校施設、公共施設、医療施設などにも遠いため、日常生活には自動車が欠かせません。小学生、中学生の通学手段を確保するために、スクールバスの更新を行うとともに、幹線道路の改良を行います。

3 公共的施設の整備計画

令和5年度から令和9年度まで 5年間

(単位 千円)

施設名	事業主体名	区分	事業費	財源内訳		一般財源のうち 辺地対策事業 債の予定額
				特定財源	一般財源	
通学施設	中津川市	()	9,137	3,750	5,387	5,300
交通通信施設	中津川市	()	465,000	231,000	234,000	228,000
		()				
合計		()	474,137	234,750	239,387	233,300

(注) ()は全体事業費

当初計画策定 令和5年3月28日

第1次変更計画策定 令和6年3月27日

第2次変更計画策定 令和7年3月26日

第3次変更計画策定 令和8年3月27日